

西河技術経営塾研究科前期 講義録 SH01

作成：渋谷 加津美

日時：平成 29 年（2017 年） 5 月 18 日（木） 午前 11 時 00 分 ～ 午後 1 時 00 分

場所：アーネスト育成財団内会議室（渋谷区代々木 1-57-2 ドルミ代々木 704 号）

講師：小平和一郎

研究生：渋谷加津美

講義名：(SH01) ¹「当面の研究課題を決定する」

提出資料：

講義内容

1. はじめに

第 1 回目（SI01）の講義（研修）を行った。内容は、研究科テーマと計画作りに関し、打合せを実施した。研究科設置の趣意や目的の説明を受けた。当面は、研究生個々に個別対応とし、講師で月 2 回、1 回 1 時間程度研究に取り組むこととした。

2. 研究科の概要

（1）設置の趣意と目的

本研究科は、西河技術経営塾講師の人財育成を目的に研究科（前期、後期）を新設した。

（2）第 1 期の研究科の研究生

鈴木義晴（2 期生）、瀧川淳（3 期生）、渋谷加津美（3 期生）の 3 名が任命された。

（3）指導教官 指導教官に小平和一郎専務理事が就任する。

（4）研究科・前期の入塾式と修了要件

カリキュラム計画が受講生と固まったら、研究科・前期の入塾式を 9 月までに行う。
修了要件として、日本開発工学会などの学会に査読付き論文を 1 篇以上採録されることとする。

3. 研究テーマ

（1）西河技術経営塾講師実習

渋谷は、戦略の基礎と技術経営戦略を学ぶ（第 5 章）と中長期計画を作成する（第 12 章）を熟講義の講師を担当する。第 5 期生の 90 分の講義の内 1/3 程度を担当する。

本日の指導により、第 5 章の講義資料 P25～48 を担当することとなった。第 12 章は、別途調整を実施する。次回は、第 5 章の「戦略の基礎と技術経営戦略を学ぶ」の担当部分の研究をする。

（2）次回日程 6 月 21 日（水） 11 時～13 時

（3）参考資料

研究の参考資料として、下記書籍を選定した。

『技術経営戦略（MOT シリーズ）』、児玉文雄著 オーム社 2007 年 4 月 定価 3,800 円

以上

¹（注）SH01：SH とは、Shibuya のこと。01 は、1 回目。第 2 回は、SH02 となる。